



## 1 特色選抜

## (1) 趣旨

## 【農業探究科】

実践的・体験的な学習活動を中心に学びを深め、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人を育成する学科です。1年次では農業の基礎を含む共通科目を履修します。2年次からは主に野菜・草花・茶の栽培や収穫に関する専門的かつ探究的な学習を行います。3年次では通信制の科目を履修するなど、幅広い学習方法の選択ができます。野菜・草花・茶等の栽培方法などの学習や実習に興味・関心があり、意欲的に学校生活に取り組むことができる生徒を募集します。

## 【自立支援農業科】

知的障害のある生徒を対象として、農業を軸とした高等学校の教育課程を実施する学科です。農業の学習や実習に強い関心があり、積極的に学校生活に取り組み、社会の中で自立していく意欲のある生徒を募集します。

〈自立支援農業科応募にあたっての追加要件〉

- ア 療育手帳を所持している者又は児童相談所等の公的機関により知的障害を有すると判定を受けた者
- イ 自力通学が可能である者
- ウ 山辺高等学校が夏期休業中に実施する教育相談を受けた者

## 【総合学科】

大学進学から専門職への就職まで幅広い進路希望に対応する学科です。1年次では共通科目を履修し、2年次以降の科目選択に備えます。2年次からは〈スポーツ系列〉、〈調理被服系列〉、〈商業情報系列〉、〈文理総合系列〉、〈文化教養系列〉の各系列から自由に科目を選択します。自分だけの時間割を作成し、進路実現に向けて学習します。3年次では通信制の科目を履修するなど、幅広い学習方法の選択ができます。高校卒業後の進路実現に向けて、主体的に学習に取り組む生徒を募集します。

## (2) 募集人員並びに検査成績と調査書成績の取扱い等

学 科	募集人員	実施検査の種類と配点等				調査書成績		
		学力検査		実技検査	面接	検査成績の満点	調査書において重視する教科(加重配点)	調査書成績の満点
		国語、数学、英語の3教科の満点						
農業探究科	各 100%	120		—	40	160	—	135
自立支援農業科		120		60	40	220		
総合学科		120		—	40	160		

## ◆ 第2志望の取扱い

- 順位を付けて2学科まで志願することができる学科の範囲
  - ・総合学科、農業探究科
- 第1志望を優先する割合
  - ・全学科： 10割

## (3) 検査に関する事項

## 【自立支援農業科】

## 〔実技検査〕

口頭で伝えられた内容を理解し、紙面に表すことができるかをみる。

## 【農業探究科、自立支援農業科、総合学科】

## 〔面接〕

集団面接： 自己アピール文に基づいて、高校生活への意欲・抱負、将来の希望等について質問する。1グループ15分程度。

(4) 日程 ※山辺高校行きのバスが遅延した場合、集合時刻については配慮します。

【農業探究科、総合学科】

令和7年2月18日（火）

検査等	時間	時刻
集合		8:30
学力検査	各30分	9:15 ~ 11:25
(昼食)		
面接		12:20 ~

【自立支援農業科】

令和7年2月18日（火）

検査等	時間	時刻
集合		8:30
学力検査	各30分	9:15 ~ 11:25
(昼食)		
実技検査	30分	12:20 ~ 12:50
面接		13:10 ~

2 一般選抜

検査成績と調査書成績の取扱い等

学 科	学力検査成績		調査書成績	
	国語、社会、数学、理科、英語の 5教科の満点		調査書において 重視する教科 (加重配点)	調査書 成績の 満点
農業探究科 *	250		—————	135
総合学科 *				

\*印が付いている学科は、特色選抜で合格者数が募集人員に満たなかった場合、一般選抜を実施します。ただし、出願できる者は、特色選抜を受検した者であり、かつ、\*印の付いた学科を第1希望、一般選抜で定員の全て又は一部を募集する学科（コース）を第2希望とする者としてします。

◆ 第2志望の取扱い

- 順位を付けて2学科まで志願することができる学科の範囲  
特色選抜に準じます。ただし、2学科で募集がある場合に限りです。
- 第1志望を優先する割合  
・全学科： 10割